

「OWL」の現地操作と解析の指導を、茨城県の市町村林務担当職員研修で行いました。

令和6年10月8日（火）、茨城県内の自治体林務担当者を対象とする「市町村林務担当職員研修」で、茨城県森林・林業協会と協働により、森林3次元計測システム「OWL」の現地操作と解析の指導を行いました。研修会場周辺の樹木を、参加者には実際に「OWL」で計測してもらい、そのデータを統合して解析まで行っていただきました。

